



# 9月の園だより

令和7年 9月1日

杉並区立成田西子供園

園長 齋藤 由美

## 観察する目考える力を想像の世界へ広げて

園長 齋藤 由美

夏休みが終わり、そらグループ、おひさまグループの子どもたちみんな揃って元気な声が園に戻ってきました。子どもたちは、一回り大きくなり生き生きとした表情からもたくましさや成長を感じます。その姿から夏休み中のそれぞれのご家庭での楽しい体験が伝わってきます。

今年の夏、子供園の園庭の草花や保護者の皆様と一緒に土をつくり育ててきた野菜たちは、太陽を浴びてぐんぐんと育ちました。野菜はたくさん実り収穫をすることができました。

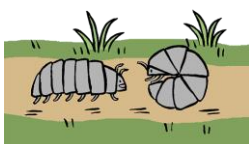
さて、夏休みの間、園で生活していた子どもたちからは、様々な場面で「どうして?」「なぜ?」という問いかけをたくさん聞く機会がありました。ご家庭での生活の中でもたくさんあったのではないのでしょうか。子どもたちは、身の周りの自然や友達の姿をよく観察し、小さな気付きから考えを広げ遊びの中で工夫したり、友達と一緒に新しい遊びを創り出したりしています。

年長の子どもたちは、次の野菜作りのために、1学期の終わり頃からコンポストでの土づくりに挑戦しています。給食で残った食材を混ぜながら「この土はどうなっていくのだろう?」と思いを膨らませています。そして、「コンポストはどうしていい土になるの?」「うんちになるの?」「幼虫を育ててみたいな。」など、自分が今まで経験してきたことをもとに自分なりに推測し思いを言葉にしています。また、冷凍庫で色水を凍らせて遊んだのですが、「氷の色はなぜ真ん中に集まるの?」「水の中でテープを凍らせると何で上がってきてしまうの?」と言った疑問を口にしていました。こうした問いかけは、観察する目や考える力の芽生えであり学びの大切な一歩です。

さらに子どもたちはその疑問をもとに、想像の世界へも羽ばたきます。「土の中で何かの生き物たちが働いているのかもしれない。」「私、ダンゴムシのお母さんと赤ちゃんが一緒にお散歩しているんだと思う。」「氷の色が踊っているみたい。」「なんだかショーみたいにきれい。」こうした発想は、豊かな感性やイメージの広がり育みます。

園庭では、ダンゴムシやアリ、チョウチョウやハチ、葉っぱやキノコ、香りのある草花や可愛い花々など、日々自然との出会いがあふれています。こうした自然物との出会いやかかわり、体験の一つひとつが、子どもたちの心を動かしていきます。2学期は、“不思議な森”をテーマに、子どもたちと共に自然を感じ、探究し、想像を広げる活動を楽しんでいきたいと思ひます。子どもたちが園での生活や遊びが楽しい!みんなで楽しくハッピーな気持ちになる!そんな活動や遊びが展開できるようにしていきます。その体験の積み重ねが10月には運動会という大きな舞台で表現され一人ひとりの成長や自信につながっていくことを願っています。

2学期も子どもたちの小さな疑問や発見、楽しみを一緒に見守り、支えていただけますようお願いいたします。保護者の皆様と手を携えながら、子どもたちの成長を共に喜び、育てていけることを心から楽しみにしています。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



## ☆子どもたちの様子と今月のねらい・おすすめ絵本☆

### 3歳児らっこ組

#### ♡子どもたちの様子♡

楽しい夏をお過ごしでしたでしょうか。夏季休業中、長時間保育の子どもたちは、ぺんぎん組やいるか組のお兄さんお姉さんと一緒に過ごす機会も多くあり、異年齢で関わりながら遊ぶ姿も見られました。そらグループの子どもたちも、お家の人と様々な経験をしたことでしょう。一緒に遊ぶなかで、夏休みのいろいろな話を聞けるのを楽しみにしています。

2学期が始まると、お家の方と離れがたかったり、身支度に時間がかかったりする姿がまた見られるかもしれません。保育者と一緒にやりたい遊びや楽しい経験をゆっくりと重ねていき、らっこ組みんなでの生活を思い出せるようにしていきます。また、自分で身の回りのことができる嬉しさや保育者や他の子と一緒に過ごす楽しさを感じられるように支えていきます。

#### ☆今月のねらい☆

○園生活を思い出し、自分のしたい遊びを見つけて保育者や他の幼児と繰り返し楽しむ。

○身の回りのことを自分でしようとする。

○保育者や他の幼児と一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

#### ◆おすすめ絵本◆

『まざっちゃん』 アリー・チャン：作 小栗左多里：訳／絵 フレーベル館

『おつきみうさぎ』 中川ひろたか：作／ 村上康成 絵 童心社

### 4歳児ぺんぎん組

#### ♡子どもたちの様子♡

今年の夏はとても暑かったですね。夏季休業中はどのように過ごされましたか？長時間保育の子どもたちは、いるか組やぺんぎん組と一緒に過ごしてきたことで親しみをもつようになり、いろいろな遊びの中で一緒に過ごしたり、関わったりしながら遊ぶ姿が見られるようになりました。8月の夏季保育では、久しぶりに会う友達、子供園の遊びに喜びを感じ、嬉しそうに過ごしていました。

今月は、それぞれの子どもたちが夏の間に楽しんできたことを遊びの中に取り入れていながら、少しずつ子供園の生活を思い出し、過ごしていけるよう支えていきます。また、たくさん体を動かす活動を取り入れていく中で、10月の運動会につながる経験ができるようにしていきます。

#### ☆今月のねらい☆

○学級の中で、のびのびと自分の思いを出して遊ぶことを楽しむ。

○保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさや、心地よさを味わう。

○子供園での生活の仕方を思い出し、身の回りの物の始末などを進んで行おうとする。

#### ◆おすすめ絵本◆

『パパ、お月さまとって！』 エリック・カール：作 / もりひさし：訳 / 偕成社

『おばけのてんぷら』 せなけいこ：作・絵 / ポプラ社

### 5歳児いるか組

#### ♡子どもたちの様子♡

今年はとても暑い夏でしたね！夏季休業中、ご家庭ではどのように過ごされましたか？長時間保育の子どもたちは、プールに入って泳いだり、夏野菜を収穫して食べたりと、夏らしい自然を感じながら過ごしました。異年齢の友達との関わりも楽しみ、中型積み木で車やお家を作ったり、一緒にお店屋さんごっこをしたりして遊ぶ姿がありました。

先日の夏季保育では、久しぶりの登園や友達との再会を嬉しく感じ、いよいよ始まる子供園の生活に期待感をもった様子でした。お家で遊んだ話や、家族でお出かけをした話を嬉しそうにする姿から、楽しい夏を過ごし、長いお休みならではの体験をしたのだと伝わってきました。

今月は、いろいろな運動遊びを楽しみながら、運動会に向けての取り組みも始めていきます。力いっぱい体を動かす経験を重ねながら、友達と思いや考えを出し合い取り組みを進めていけるようにします。

#### ☆今月のねらい☆

○共通の目的に向かって、一緒に取り組む楽しさや気持ちを合わせる心地よさを感じる。

○運動的な遊びにすすんで取り組み、自分の力を出し切る心地よさを感じたり、友達と力を合わせたりする。

○一日の生活の流れや数日間の予定が分かり、見通しをもって行動しようとする。

#### ◆おすすめ絵本◆

『だってだってのおばあさん』 さのようこ：作／絵 フレーベル館

『だんまりこおろぎ』 エリック・カール：作／絵 くどうなおこ：訳 偕成社